

# 図書館でアクティブに議論し主体的に学ぶ、 グローバル人材を育成する空間づくりを目指す

東洋大学  
図書館長  
社会学部教授

青木 辰司様



東洋大学は、1887年に「私立哲学館」として井上円了博士によって創立され、哲学を建学の理念とする唯一の私立大学で、125年を超える伝統を誇ります。「国際化」「キャリア教育」そしてその基盤となる「哲学教育」の3つを教育の柱とし、グローバル人材の育成に向けた改革を進めています。今回は、白山、川越、朝霞、板倉の4キャンパスの図書館を統括する図書館館長の青木辰司様にお話を伺いました。

## 図書館の定型業務を委託化し、職員は企画業務などのコア業務に集中

図書館業務の委託化から約10年が経過しましたが、当時、大学全体で事務組織体制の検討をしている中で、図書館としてもできるだけ業務を効率的に行い、効果的な図書館業務運営を可能とする事務体制を検討しておりました。その際、これまでの利用者サービスを低下させることなく、より一層のサービス向上を目指すため、貸出・返却・ILL業務を中心とした閲覧業務を委託化し、それ以外の業務を職員が専門的に行うという目的で、図書館業務の委託化を導入しました。現在、委託化によって様々な成果につながっています。東洋大学は、白山キャンパスをはじめとする4つの図書館でそれぞれ立地条件や学部が異なり、都心型と郊外型、文系と理系など、キャンパスごとに違いがあります。委託化によって、4つの図書館で司書資格を有するスタッフによる均一的なサービスを提供できることは、大きな成果だと思っています。また、委託化によって開館時間を延長し、サービスの拡大につながりました。さらに定型業務を委託化したことによって、今までその業務を行っていた職員が企画や運営といった業務に特化して仕事ができるようになりました。その結果、職員から新しい企画、個性的な企画

## Top Interview 巻頭インタビュー

の提案が増え、学外や他大学に対するサービス機能を拡大していく余力も出てきました。また、委託化は委託業務の範囲を明確にするため、業務のマニュアル化をしなければなりません。マニュアル化したことで、業務の見直しにつながり、無駄を省くことにもつながったと思っています。

## グローバル人材の育成には、自分の意見を伝え他者と議論する場が必要

東洋大学では、大学全体としての教育目標として、グローバル人材の育成、国際的に活躍できる人材の育成が明確な一つの共通目標になっています。例えば、日本とイギリスでは大学の授業や先生の講義の方法が随分違うと感じています。日本の場合は90分間、一方的に教員が話をする、板書する、学生はそれを覚える、そして試験を行います。言い換えると高校の延長のような授業が今までは圧倒的に多かったわけで

す。ところが、私が見たイギリスの大学は、60分の授業で教員が講義するのはたった30分、残りの時間は全て質疑、討論の時間です。教員は学生を名前で呼び、学生も教員に敬称無しで呼んでお互いが対等に議論しています。学生からはどんどん意見が出てくる、といった授業でした。日本ではおそらく誰も手を挙げないでしょう、この違いがやはり大学の教育の差になっているということがよく分かりました。つまり、与える教育というのが日本の教育で、イギリスは引き出す教育、考えさせる教育ということだと思います。教員から教えられたことをただ暗記したり、知識の積み上げだけで学んでいる学生は、国際舞台で意見交換する場面で自らの意見を堂々と言えないのではないかと思います。やはり知識を深めるには、一方的に本やインターネットから学ぶだけではなく、そのことがどういう意味を持つのかということや他者と議論してみることが重要で、これは「ラーニング・コモンズ」の目的にもつながると考えます。例えば、環境



問題、地球温暖化やCO2の排出などについて何となく表面的な認識しか持っていない学生が、ラーニング・コミュニティで議論することによってもっと深く環境問題に関して認識できるようになります。私はラーニング・コミュニティのような動的な議論、つまり人から学ぶ、一緒に学ぶ、一緒に何かを作っていく、これを「アクティブ・ラーニング」という言い方もありますが、その「アクティブ」というところが重要だと考えています。同じ本を読んでも人によって見方が違います。「私はこの本を読んでこう思った」「私はそう思わなかった」「どうして?」「あなたの考えとは違う」と同じ空間で互いに刺激しあい、議論をしながら、最終的に自分の意見だけでなく他人の意見も理解できるようになるわけです。そういう、学生が社会化していく場に図書館がなっていかなければならないと思っています。

### 図書館と教員、図書館とゼミの連携でアクティブ・ラーニングを活性化

都心の大学は学生の人数が多いので大規模授業が中心となり、どうしても一方通行にならざるを得ず、教員対大人数の伝達となってしまいます。そういう受動的知識ではなく、学んだ事をお互いにクロスしそれを共有して、社会的な認識につなげていくことが大切です。その役割を担うことができるのが都心大学の図書館ではないかと考えます。先日も、国際地域の学生が図書館でパソコン持って議論していました。「何をしているの?」と尋ねると、「一泊二日で北陸地方の温泉に行く旅を企画」というテーマを与えられたということでした。教員が課題を与え、それを図書館で解決するという形で、教員から意図的な仕掛けがあることによって、アクティブ・ラーニングが活かされます。図書館が単に学生が放課後とか空いている時間だけに集まる場所ではなく、図書館と教員が教育の面で連携したり、その授業やゼミで活かしていく。そういうラーニング・コミュニティの在り

方、つまり学修支援がとて重要になってくると考えます。

### スタッフには図書館の専門性とホスピタリティに期待

大学そのものの環境が大眾化し、以前のような狭き門ではなく、ある意味で広き門になっています。大学に入ってどういう勉強をするのか、それを私たち教育する側が、どういう形で保証していくのか、大学の「教育の質の保証」が非常に重要になってきました。学生たちが東洋大学に入って良かった、この授業を受けて良かった、と実感できるような教育の質というものを保証しなければならぬわけです。そういう中で、アクティブ・ラーニングのように、学生が能動的に主体的に学ぶ場をいかに提供できるかという点において、図書館の役割は非常に大きくなってきています。教育の質を保証するためには、やはり図書館スタッフがレファレンスなどの分野で専門性を持って対応していかなければなりません。同時に利用者に対するホスピタリティも求められると思います。例えば、図書館に入館したら、「おはようございます」とか「いつも図書館にきてくださいますね」とか言われると嬉しくなります。それから業務の迅速化や機密保持への信頼性、これはスタッフの意識とスキルを高めていくことが大切になります。東洋大学は4つの図書館がありますので、4つの図書館とも均質に東洋大学のポリシーというものを理解いただいたスタッフの方々に仕事をさせていただき、そういうバランスも重要になってくると考えています。

### 平成27年度より私立大学図書館協会の会長校に就任

東洋大学は、平成27年度から2年間、私立大学図書館協会の会長校に就任することになりました。先日、私立大学図書館協会の研修会に参加し、他大学の図書館関

係者と意見交換しましたが、ラーニング・コミュニティの整備、電子化への対応、図書館職員の資質向上が共通のテーマであると感じました。図書館職員の専門性については、図書館司書資格を有していなくても、色々な部署を経験し、マネジメントセンスのある人材も必要ではないかという意見も伺いました。大学内部あるいは大学間での人事交流も必要ではないかと考えています。会長校として、図書館における最先端の情報を入手し、図書館のサービス強化と充実発展に努めたいと思います。

### 趣味は旅行と音楽、コンサートホールを借り切ってコンサートも開催

趣味というか、楽しみはやはり旅をすることです。私自身がグリーンツーリズムという、農村に都会の人たちがどうやって足を向けて旅をするのかという研究と実践支援を行っており、今年は熊本県や岩手県の農山漁村に学生と一緒に予定です。お酒が大好きなので、旅先でお酒を飲みながら交流し、そしてその延長にカラオケといった感じです。実は、故郷の秋田を離れる時に、「アトリオン音楽ホール」というクラシックコンサートホールを借り切って、アマチュアのジャズバンド20人の伴奏による、コンサートをやったこともあります。

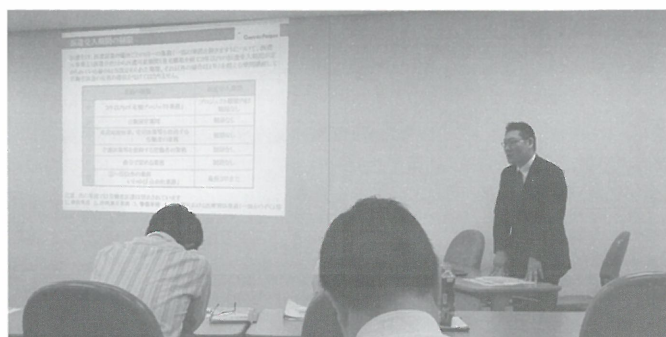
### 東洋大学マインドを共有して

私たちは、東洋大学に所属する教職員としてプライドを持ち、学生にも「東洋マインド」を植え付ける仕事をしたいと思っています。図書館スタッフの皆さんにもこの東洋大学のマインドを共有していただき、同じように学生に関わっていただく、あるいは逆に皆さんが一つの先導役になっていただいて、私たちが刺激を受けて互いに学び合う、そういう関係で今後もやっていただきたいと願っています。そして、キャリアパワーには、図書館スタッフのモチベーションをその高めるためのマネジメントをしっかりやっていただきたいですね。

東洋大学職員様研修レポート

## ■ Report

### 新管理職様を対象に派遣法研修を開催



**階** 層別研修の一環として、新たに課長、課長補佐になられる管理職様を対象に、派遣法に関する研修を開催しました。当日は、弊社法務担当が講師として招かれ、派遣先の視点で派遣運用のポイントを解説しました。指揮命令者となる方も多数ご参加いただき、派遣に関する知識を深めていただきました。

### 図書館職員様を対象にILL研修を開催



**自** 山キャンパスで、図書館の職員様を対象に、相互貸借(ILL)研修を開催しました。弊社サポートセンター図書館トレーナーが、大学図書館を取り巻くシステムの関係など、ILL業務の流れを解説しました。弊社では、図書館業務の様々な研修プログラムを取り揃え、東洋大学様をはじめ、多くの大学図書館で研修を実施しています。

■ Report

相模女子大学で図書館セミナーを合同開催



**相**模女子大学で、図書館の広報活動に関する授業に弊社図書館トレーナーがゲスト講師として招かれ、授業をさせていただきました。授業の最終日には、学生による図書館の効果的な広報・PR活動についてプレゼンテーションも行われました。その結果、優秀企画が実際に図書館に採用され、大学・教員・学生とのコラボ図書館運営の実績につながりました。

一方、司書課程を学ぶ大学2年～4年生を対象に、大学のキャリア支援課・司書課程・弊社の合同開催として、『図書館業界研究セミナー』を開催しました。セミナーでは、弊社のキャリアカウンセラーと図書館トレーナーが、図書館で働くとはどういうことか? どういうキャリアアップの道があるのか? 就職活動におけるポイントは? など、「狭き門」と言われる図書館での就職を目指す学生へのアドバイスをさせていただきました。

■ Information

ホームページのご案内



キャリアパワーの求人サイト「JOB SEARCH」

最新のお仕事情報をチェックしたいなら「154450.com」へ。ぴったりのお仕事をさまざまな条件から選んでいただけます。また、実際にキャリアパワーで働くスタッフの皆様のインタビューなども掲載。ぜひ一度アクセスしてみてください。

[www.154450.com](http://www.154450.com)



大学/図書館の求人専門サイトも用意

大学や図書館で働きたい。そんなときには専門サイトにアクセス。募集中の最新求人情報や、代表的な仕事内容などが満載です。

[www.154450.com/academy/](http://www.154450.com/academy/)

■ Information

スタッフ相談・問合せ窓口

スタッフ相談窓口 ..... TEL 0120-073-450  
電話(留守電)、E-Mailで24時間受け付けています。 MAIL 110@careerpower.co.jp

セクハラ相談窓口 ..... TEL 0120-366-450  
派遣先で何か問題が生じた場合にはまずご相談ください。女性スタッフが対応いたします。

社会保険・有給などの相談窓口 ..... TEL 0120-464-450  
保険やお給料などに関して、不明な点やご質問がございましたら、ご連絡ください。

事故などにあったら ..... TEL 0120-594-450  
万一、担当社員につながらないなどの場合は、こちらまでご連絡ください。

労働者派遣事業アドバイザーによる法律や苦情・トラブルに関する相談窓口 (社)日本人材派遣協会相談センター  
TEL 東京 03-3222-1605 大阪 06-6949-0020 名古屋 052-243-0525

キャリアパワー各支社へは、フリーコール 0120-154-450 にお気軽にお問合わせください

東京：〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル 15F  
大阪：〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-12-17 梅田スクエアビルディング 2F  
名古屋：〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅3-25-9 堀内ビル8F  
京都：〒600-8216 京都府京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町843-2 日本生命京都ヤサカビル 4F  
滋賀：〒520-2144 滋賀県大津市大萱1-8-34 中川ビル4 F  
システムセンター：〒600-8269 京都府京都市下京区七条通堀川西入西八百屋町160

TEL.03-6895-2929(代) FAX.03-6895-2911  
TEL.06-6346-2929(代) FAX.06-6345-1268  
TEL.052-563-2929(代) FAX.052-563-3511  
TEL.075-341-2929(代) FAX.075-341-3828  
TEL.077-543-2929(代) FAX.077-543-9311  
TEL.075-344-6776(代) FAX.075-344-6780

発行  
株式会社 キャリアパワー  
企画/制作  
株式会社 キャリアクリエイト  
2014.10.15発行



## ■ Report

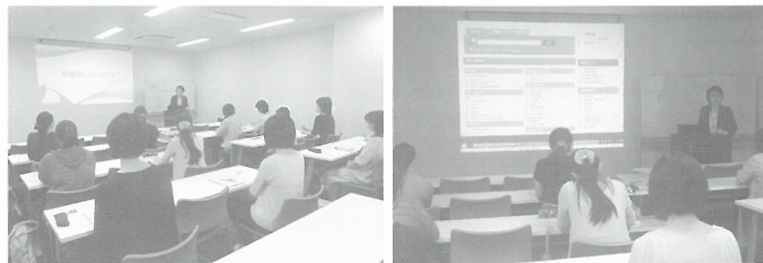
### 図書館スタッフ研修

**キ** ャリアパワー学術事業部では、大学図書館で就業中のスタッフを対象に、「ステップアップ研修」を実施しました。この研修は、より深い業務知識の習得と、他大学スタッフとの交流を目的とし、今年も東京・名古屋・京都の3会場で合計100名を超えるスタッフが参加しました。今後も、図書館スタッフの教育を通して、サービス向上に努めてまいります。



#### ● 東京会場 ●

NPO法人大学図書館支援機構 (IAAL) から講師を招き、「大学図書館における電子資料の動向」というテーマで講義を実施。電子ジャーナルや電子ブックの動向、電子情報資源管理システム (ERMS)、電子リソース管理データベース (ERDB) など、急速に進む電子化について詳しく解説。受講したスタッフにとっても非常に興味深い内容で、真剣にメモを取りながら聞き入っていました。



#### ● 名古屋会場 ●

第一部では、「図書館トレンド2014」と題して、オープンエデュケーション・アクティブラーニング・学修支援・機関リポジトリ・電子図書館など、近年の図書館を取り巻く環境について講義を行いました。第二部では、「図書館の演出」というテーマで、ポスター等の掲示物をどうするのかをそれぞれの大学図書館での具体的な取り組みを紹介し、図書館の活性化について議論しました。



#### ● 京都会場 ●

「ILL業務の基礎」というテーマで、弊社の図書館トレーナーを講師に実施。ILLとは何か、NACSIS-ILL運用ガイドライン、ILLシステムの基本操作、所蔵検索、著作権などを解説し、後半では、実際の図書館システムを使った画面で具体的な実務を体験。普段はカウンター業務が中心でILL業務の経験のないスタッフにとっても、業務のプロセスを深く理解するよい機会となりました。

## ■ Report

### 派遣先様限定 派遣法セミナー 『派遣先から見た派遣法の要所』 を開催



**7** 月2日、派遣先の人事担当者様を対象に、派遣法セミナーを開催しました。第一部では、行政の派遣指導担当官を講師にお招きし、派遣法の概要、実務対応の注意点、最近の監査や指導の事例に基づく派遣先から見た派遣法遵守のポイントをご講演いただきました。第二部では、弊社専属の産業カウンセラーが、派遣スタッフのメンタルヘルス対策のポイントを解説しました。今後も、派遣先様には、派遣へのより深いご理解と日頃の疑問点の解消のために、人材派遣に関するコンプライアンス情報をご提供させていただきます。

第一部

#### 『派遣先から見た派遣法の要所』

- 派遣法概要 ● 違法派遣の事例と対処
- 派遣先が注意すべきポイント

第二部

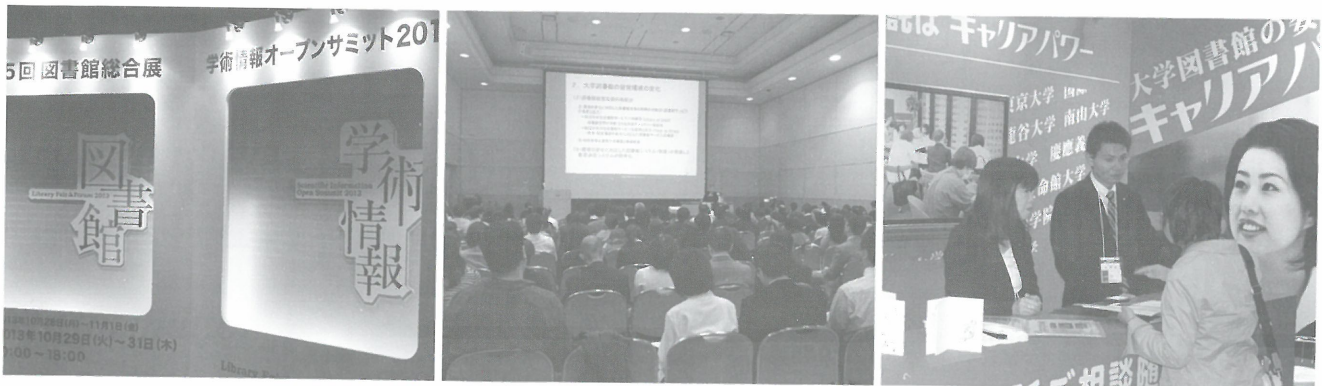
#### 『派遣スタッフのメンタルヘルス対策』

- メンタルヘルスの基本的な考え方
- メンタルヘルス不調者の早期発見
- 派遣先が注意すべきポイント

## ■ Information

図書館総合展に出展

# 第16回図書館総合展に出展、フォーラムも開催します



**11**月5日から7日の3日間、パシフィコ横浜で開催される第16回図書館総合展にキャリアパワーが出展します。この図書館総合展は図書館業界最大のイベントで、全国の大学・高校・公共・民間の図書館関係者が来場されます。弊社では、会場内に企業ブースを出展し、さらに弊社主催のフォーラムも開催します。ぜひ、会場に足をお運びください。

■ 第16回図書館総合展 2014年11月5日～7日 会場：パシフィコ横浜

## キャリアパワー主催フォーラム開催概要

### 大学図書館の学修支援パワーアップのヒント

3大学の図書館学修支援の実践事例紹介

日時 11月5日(水) 15:30～17:00

講師 長島 敏樹様(慶應義塾大学湘南藤沢メディアセンター事務長)

岡田 朋子様(東洋大学図書館事務部図書事務課主任)

秋山 美佐子様(明治学院大学図書館主任)

定員 80名 会場 第8会場

### 「図書館員の多様な雇用形態とどう向き合うか」

法的観点から見た雇用管理のポイント

日時 11月6日(木) 10:00～11:30

講師 中宮 伸二郎氏(社会保険労務士)

定員 80名

会場 第8会場

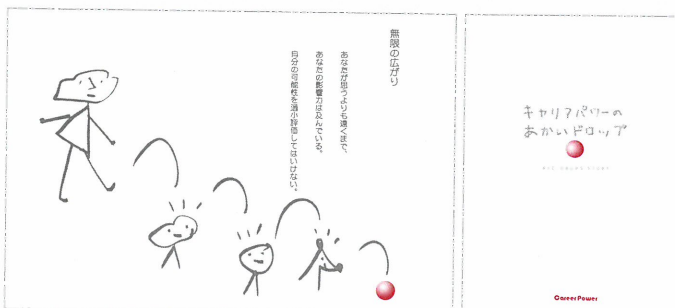
お申込

弊社HPの専用画面よりお申込みください。▶ <http://www.careerpower.co.jp/business/libraryfair2014/>  
※参加予約受付は、先着順とさせていただきます。定員に達し次第、締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先 **075-341-2929** キャリアパワー図書館総合展事務局/三好・霜田

## ■ Information

### ● ご存知ですか？ キャリアパワーのあかいドロップ



「This We Believe…」わたしたちキャリアパワーの信じるところ。その思いから生まれた小さな冊子が「キャリアパワーのあかいドロップ」です。出会うことができたすべてのスタッフの皆様的心里に、私たちの想いをお伝えしたい。そして、一人でも多くの方の心に、その想いを留めてほしい。ずっと変わらぬ思いでお届けしています。ぜひご愛読ください。

ご希望の方に配布中です くわしくはスタッフ企画室まで!

TEL 0120-288-450 Email [info@careerpower.co.jp](mailto:info@careerpower.co.jp)



## ■ Privileges

お得な割引特典のご案内

## Magic Kingdom Club



マジックキングダムクラブパスポートを特別価格でご購入いただけます。東京ディズニーランドオフィシャルホテルも特別価格でご利用可能。メンバーシップカード登録受付中!



お申し込みはこちら  
m-club@careerpower.co.jp  
氏名、スタッフコード、住所、同居家族人数を明記してください。

パスポート特別価格 6,200円 ▶ 5,800円

## SHIDAX Please !



カラオケショップ「シダックス」各店舗で、各種パック料金が10%オフでご利用いただけます。また、2時間以上のご利用で、ドリンク人数分がサービスされます。

お申し込みはこちら  
0120-288-450  
(スタッフ企画室)

ドリンクサービス/各種割引

## USJ 割引クーポン



これまでご利用いただきました「スタジオファンクラブ」の特典サービスが2014年3月31日をもって終了となりました。4月1日以降は、ご利用いただけませんのでご注意ください。キャリアパワーでは、USJご利用の新たなサービスとして、「リデュアブルアカウントクーポン」の取扱いを開始しました。

**特典** ご希望の方に、500円割引クーポンを郵送させていただきます。クーポンは、各種スタジオパス(チケット)購入とユニバーサル・スタジオ・ツアー料金のお支払いに利用できます。

お申し込みはこちら  
0120-288-450 (スタッフ企画室) **ご注意** クーポンはおひとりにつき1枚、または1家族につき1枚とさせていただきます。キャリアパワーで就業中の方に限定させていただきます。

リデュアブル・アカウント・クーポン (500円割引)

## コナミスポーツクラブ



長期就業中のスタッフの皆様は、全国のコナミスポーツクラブが特別料金で利用可能。フィットネスやヨガなどさまざまなサービスが充実しています。くわしくは下記へお問合せ下さい。

お問合せはこちら  
0120-919-573 (コナミスポーツ情報ダイヤル)

法人特別価格でご利用可能

## ■ Information

提携スクールのご案内

## スキルアップに役立つ各種講座を割引価格でご提供

ナガセキャリアセンター <http://www.nps.ne.jp/>

入学金免除・全講座受講料 **15%off**

Excel・Wordの初歩からMOS(MOUs)・MOTなどのPC資格、Web/DTP系やJAVA、Linux等のIT講座も充実!全国のMOTS校の中でアワード第1位に輝くナガセキャリアセンターの講座が特別料金で受講できます。通信講座もあります。

資格の学校TAC <http://www.tac-school.co.jp/>

入学金免除・全講座受講料 **10%off**

簿記、情報処理技術者や社労士など幅広く資格系講座が充実!難関国家資格試験や各種検定試験にて高い合格実績を誇る資格の学校TACの講座が特別料金で受講できます。通信講座もあります。

お問合せ・お申込みはスタッフ企画室まで **TEL** 0120-288-450 **E-Mail** info@careerpower.co.jp

## ■ Information

個人情報保護方針

株式会社キャリアパワー(以下、当社といいます)は、労働者派遣事業、職業紹介事業を主とした総合人材サービスを営む企業として、個人情報を適切に管理することは重要な社会的責務であるとの認識のもと、個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、役員および従業員に周知徹底を図り、個人情報の保護に努めます。

## 1. 個人情報の管理

当社は、個人情報を適切に保護、管理する体制を確立し、適正な取得、利用および提供に関する社内規程を定め、これを遵守します。

## 2. 個人情報の取得および利用

当社は、個人情報を取得および利用する場合には、利用目的を明確にし、特定された利用目的の達成に必要な範囲内で適正に取扱うとともに、目的外利用を防止するための措置を講じます。

## 3. 個人情報の提供

当社は、取得した個人情報について、あらかじめご本人の同意なく、第三者に提供、開示することはありません。

## 4. 個人情報の外部委託

当社は、取得した個人情報について、情報処理やメンテナンス等を実施する目的で、外部に業務委託することがあります。委託に際しては、個人情報保護水準が、当社が設定する安全対策基準を満たす事業者を選定し、適切な管理、監督を行います。

## 5. 個人情報の安全対策

当社は、個人情報への不正アクセス、個人情報の滅失、き損、改ざんまたは漏えい等のリスクに対して、適切な予防措置を講じることにより、個人情報の安全性、正確性の確保を図ります。また、改善が必要と判断されたときには、速やかに是正措置を実施します。

## 6. 個人情報の苦情・相談への対応

当社は、個人情報の取扱いに関するご本人からの苦情および相談について、対応窓口を設置し、適切に対応します。

## 7. 法令等の遵守

当社は、個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針、その他の規範を遵守します。

## 8. 個人情報保護マネジメントシステムの継続的改善

当社は、個人情報保護を適切に維持するために、個人情報保護マネジメントシステムを確立し、運用状況について定期的に監査を実施し、継続的な改善に努めます。

2005年04月01日 新規制定 2008年11月28日 最終改定

個人情報保護方針に関する問合せ先

株式会社キャリアパワー 個人情報保護事務局 京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町843-2

**E-mail** privacy@careerpower.co.jp